

第1課

漢字の仲間

復習

それぞれの漢字のグループには、ほかにどんな漢字が入るでしょうか。下のa.~z.の中から選びなさい。

例. 誌 読 話 a. 語	1. 牛 馬 鳥	2. 大 早 低	3. 都 道 県
4. 月 金 木	5. 取 走 作	6. 母 父 兄	7. 荷 花 薬
8. 赤 白 青	9. 雨 晴 雪	10. 軽 形 計	11. 中 英 日
12. 所 屋 館	13. 飯 板 阪	14. 人 回 台	15. 気 起 器

- a. 語 b. 黒 c. 府 d. 島 e. 土 f. 魚 g. 食 h. 切 i. 室
 j. 姉 k. 期 l. 米 m. 茶 n. 水 o. 妹 p. 風 q. 広 r. 経
 s. 本 t. 西 u. 落 v. 反 w. 火 x. 弟 y. 高 z. 帰

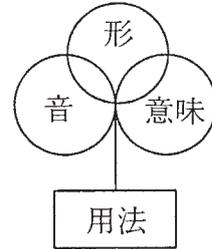
< 答 え >

1. f 魚: 牛(うし)・馬(うま)・鳥(とり)・魚(さかな)
=動物(どうぶつ) animals
2. b 黒, q 広, y 高: 大(おお)きい・早(はや)い・低(ひく)い・黒(くろ)い・
広(ひろ)い・高(たか)い =イ形容詞(けいようし) -i adjectives
3. c 府: 都(と)・道(どう)・府(ふ)・県(けん)
=行政区分(ぎょうせいくぶん) administrative divisions
4. e 土, n 水, w 火: 月(げつ)・火(か)・水(すい)・木(もく)・金(きん)・土(ど)
=曜日(ようび) days of the week
5. h 切, r 経, z 帰: 取(と)る・作(つく)る・走(はし)る・切(き)る・経(へ)る・
帰(かえ)る =「る」で終わる動詞(どうし) verbs ending with -ru
6. j 姉, o 妹, x 弟: 母(はは)・父(ちち)・兄(あに)・姉(あね)・妹(いもうと)・
弟(おとうと) =家族(かぞく) family members
7. m 茶, u 落: 荷(に)・花(はな)・薬(くすり)・茶(ちゃ)・落(お)ちる
=「艹」草(くさ)かんむりがつく "plant" radical
8. b 黒, m 茶: 赤(あか)・白(しろ)・青(あお)・黒(くろ)・茶(ちゃ)
=色 colors
9. p 風: 雨(あめ)・晴(は)れ・雪(ゆき)・風(かぜ)
=気象(きしょう) weather
10. r 経: 軽(ケイ)・形(ケイ)・計(ケイ)・経(ケイ)
=音読みが「ケイ」 On-reading 'kei'
11. l 米, t 西: 英(えい)・中(ちゅう)・日(にち)・米(べい)・西(せい)
=国名(こくめい) countries
12. i 室: 所(しょ/じょ)・館(かん)・屋(や)・室(しつ)
=場所(ばしょ)の接尾辞(せつびじ) place suffixes
13. v 反: 飯(ハン)・阪(ハン)・板(バン)・反(ハン)
=音記号(おんきごう)「反(ハン)」をもつ phonetic marker 反 'han'
14. a 語, d 島, h 切, i 室, k 期, s 本: ~人(にん)・~回(かい)・~台(だい)・
~語(ご)・~島(とう)・~切(きれ)・~室(しつ)・~期(き)・~本(ほん/
ぼん/ぼん) =助数詞(じょすうし) counters
15. k 期, z 帰: 気(キ)・起(キ)・器(キ)・期(キ)・帰(キ)
=音読みが「キ」 On-reading 'ki'

要点

漢字は、一つ一つがそれぞれ形、音、意味、用法を持っています。これらの形、音、意味、そして用法などをカギ (key) にして、共通点を持っている漢字の仲間を見つけ、グループに分けてみましょう。

- ①形のグループ Grouping by shape
- ②音のグループ Grouping by pronunciation
- ③意味のグループ Grouping by meaning
- ④用法のグループ Grouping by usage



このように漢字を分類する方法は、新しい漢字を覚える時にも、覚えた漢字を思い出す時などにも役に立ちます。

①形のグループ Grouping by shape

同じ部首 (意味を表している部分: Radicals) を持つ漢字があります。(⇒BK L.11, 12, 13, 14) 漢字に共通の部首をさがしてみましょう。

- <へん> ■: 海 温 涼 深 浅 濃 など → 氵 (さんずい) water
- <つくり> ■: 頭 題 願 顔 類 など → 頁 (おおがい) head
- <かんむり> ■: 花 茶 薬 苦 落 薄 など → 艹 (くさかんむり) plant
- <あし> ■: 思 悪 意 感 忘 悲 など → 心 (こころ) heart
- <にょう> ■: 道 週 近 遠 通 送 など → 辶 (しんにょう) way
- <たれ> ■: 広 店 度 席 府 庁 など → 广 (まだれ) roof
- <かまえ> ■: 問 問 開 閉 聞 関 など → 門 (もんがまえ) gate

形は少し違っていても同じ部首としてあつかわれるものもあります。漢和辞典を引くときに、知っていると便利です。

- 例1. 「忄」(りっしんべん)も「心」(こころ, heart) のグループ
忙 性 情 快 憎 思 悪 意 感 忘 悲 怒 恐 など
- 例2. 「灬」(れっか)も「火」(ひ, fire) のグループ
黒 熱 無 然 煮 照 畑 焼 炒 炊 災 炎 など

ほかに、部首ではありませんが、ある共通の形を部分として持つ漢字もあります。

<部分> : 品 古 加 商 器 局 など → 口
 : 町 細 留 男 界 胃 など → 田
 : 赤 考 社 地 遠 壁 など → 土
 : 全 国 現 理 球 環 など → 王

②音のグループ Grouping by pronunciation

漢字には、意味を表す部分(部首)と、音を表す部分(音記号)とからできているものがあり、それらは形声文字と呼ばれています。(⇒BK L.14)

音記号というのは、音読みを表している部分です。

音記号	音読み			
< 青 >	セイ	: 青 (セイ)	晴 (セイ)	静 (セイ)
		(あお-い)	(は-れ)	(しず-か)
< 可 >	カ	: 可 (カ)	何 (カ)	歌 (カ)
			(なに/なん)	(うた)
< 交 >	コウ	: 交 (コウ)	校 (コウ)	効 (コウ)
		(まじ-わる)		(き-く)
< 古 >	コ	: 古 (コ)	故 (コ)	個 (コ)
		(ふる-い)	(ゆえ)	
< 寺 >	ジ	: 寺 (ジ)	持 (ジ)	時 (ジ)
		(てら)	(も-つ)	(とき)
< 方 >	ホウ	: 方 (ホウ)	訪 (ホウ)	放 (ホウ)
		(かた)	(たず-ねる)	(はな-つ)

※くわしいことは、復習 1 - 形声文字(1)(pp.93~97)を参照。

③意味のグループ Grouping by meaning

漢字を意味によってグループに分けてみましょう。たとえば、『Basic Kanji Book』には、次のような意味によるグループ分けがあります。

<家族> family members : 父 母 兄 姉 弟 妹 ⇒BK L.15
 <位置> locations : 右 左 上 下 中 ⇒BK L.18
 <方角> directions : 東 西 南 北 ⇒BK L.18
 <季節> seasons : 春 夏 秋 冬 ⇒BK L.26

<色> colors : 赤 青 黒 白 茶 ⇨BK L.23

<行政区分> : 都 道 府 県 市 区 町 村 ⇨BK L.20
administrative divisions

<専門分野> : 政治 経済 教育 歴史 化学 など ⇨BK L.22
fields of academic study

このほかにも、いろいろな意味のグループが考えられます。

<国名> : 米 (べい) = アメリカ 露 (ろ) = ロシア
countries 英 (えい) = イギリス 中 (ちゅう) = 中国
西 (せい) = スペイン 韓 (かん) = 韓国
仏 (ふつ) = フランス 豪 (ごう) = オーストラリア
独 (どく) = ドイツ 伯 (はく) = ブラジル
印 (いん) = インド
c.f. <地域> 欧 (おう) = ヨーロッパ
亜 (あ) = アジア

<体の部分> parts of the body
: 目 耳 口 歯 指 頭 顔 首 (くび)

<他の行政区分> other administrative divisions
: 州 (しゅう) ニューヨーク州 New York State (U.S.)
省 (しょう) 山東省 Shandong Province (China)
郡 (ぐん) 西多摩郡 Nishitama District

<官公庁> public offices
: 省 (しょう) 文部科学省 Ministry of Education, Culture, Sports,
Science and Technology
経済産業省 Ministry of Economy, Trade and Industry
庁 (ちょう) 警察庁 National Police Agency
防衛庁 Japan Defence Agency
局 (きょく) 水道局 Water Works Bureau
郵便局 Post Office

<部局> divisions of organization
: 局 (きょく) 経理局 Finance and Accounting Bureau
部 (ぶ) 営業部 Sales Department
総務部 General Affairs Department
課 (か) 人事課 Personnel Section
経理課 Accounting Section
係 (かかり) 第二係 2nd Sub-section
受付係 Receptionist

④用法のグループ Grouping by usage

『Basic Kanji Book』には次のような品詞(parts of speech)などによる分類があります。

<イ形容詞> : 高い 安い 多い 少ない 長い 短い など
 -i adjectives ⇨BK L.8, 14, 16, 28, 38

<動詞> : 話す 聞く 読む 書く 食べる 飲む など
 verbs ⇨BK L.9, 17, 24, 30, 37, 43

<スル動詞> : 練習する 勉強する 研究する 質問する など
 -suru verbs ⇨BK L.21

<ナ形容詞> : 元気な 有名な 便利な 適当な など
 -na adjectives ⇨BK L.16, 28

<場所>の接尾辞 : ~所 ~場 ~地 ~園 ~館 など
 suffixes (place) ⇨BK L.19

<仕事>の接尾辞 : ~家 ~手 ~者 ~員 ~人 など
 suffixes (occupation) ⇨BK L.27

<お金>の接尾辞 : ~代 ~費 ~料 ~金 など
 suffixes (money) ⇨第6課(p.112)

<否定>の接頭辞 : 非~ 不~ 無~ 未~ など
 negative prefixes ⇨BK L.45, 第6課(p.113)

この課では、国や地域ちいきに使われる漢字、部局などに使われる漢字のほかに、イ形容詞けいようしに使われる漢字として、さらに次の漢字を勉強します。

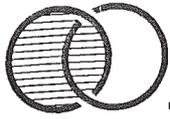
<イ形容詞> : 貧(まず)しい	poor	硬(かた)い	hard, stiff
浅(あさ)い	shallow	軟(やわ)らかい	soft
薄(うす)い	weak (liquid), light (color/density), thin		
濃(こ)い	strong (liquid), dark (color/density)		
厚(あつ)い	thick		

第1課の学習漢字

仏 p.244 独 p.256 印 p.290 欧 p.284 州 p.330 世 p.330 界 p.301 郵 p.281 省 p.316 庁 p.322

係 p.245 厚 p.321 薄 p.298 濃 p.256 硬 p.264 軟 p.273 浅 p.254 貧 p.319 王 p.261 首 p.294

※上の学習漢字のほかに、もしあなたがまだ知らない漢字がこの課に出ていたら、本の後ろにある漢字索引 (Kanji Index) を見て、勉強しておきましょう。



応用練習

I. 次の文中で使えることばを、{a.~f.}の中から選んで、○をつけてみましょう。
 使えることばは、一つだけではありません。

例. パーティーで食べたり {a. 歌ったり b. 話したり c. 読んだり} した。
 {d. 飲んだり e. 押したり f. 書いたり}

1

1. 田中さんは今 {a. 会議 b. 仕事 c. 結婚} 中です。
 {d. 世界 e. 勉強 f. 電話}

2. 本屋で新しい {a. 東 b. 北 c. 西} 和辞典じてんを見つけた。
 {d. 仏 e. 独 f. 英}

3. そこを {a. 遊んで b. 曲がって c. 通って} ください。
 {d. 渡って e. 歩いて f. 止まって}

4. このお茶は {a. 熱 b. 濃 c. 寒} すぎて、おいしくない。
 {d. 薄 e. 暑 f. 弱}

5. けさから {a. 心 b. 頭 c. 熱} が痛くて、困っている。
 {d. 体 e. 首 f. 歯}

6. {a. 営業 b. 案内 c. 教育} を勉強するために大学へ行く。
 {d. 運転 e. 経済 f. 歴史}

7. 卒業したら、 {a. 放送局 b. 政治家 c. 新聞社} で仕事をする。
 {d. 外務省 e. 防衛庁 f. 銀行員}

8. 「趣味しゅみは {a. 読書 b. 辞書 c. 質問} だ。」と答える人が多い。
 {d. 料理 e. 旅行 f. 運動}

9. 彼は {a. 山口県 b. 北海道 c. 外務省} で生まれ、東京で育った。
 {d. 京都府 e. テキサス州 f. 商業地}

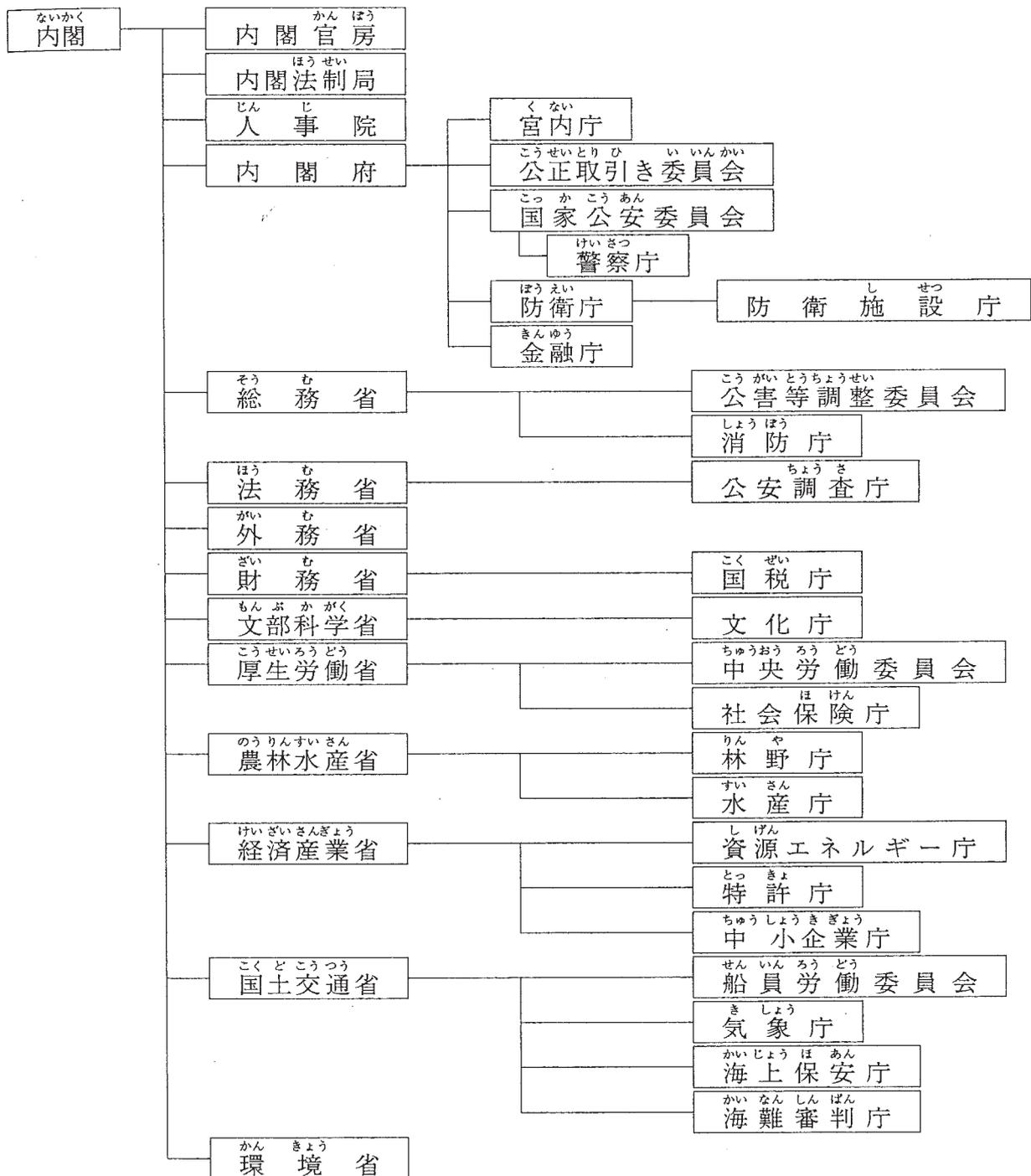
10. その国の {a. 国長 b. 国首 c. 首相} と会見する。
 {d. 大統領 e. 元首 f. 国王}

Ⅱ. 次の()の中に、適当な漢字を1字、入れなさい。

1. 中国の四川(①)は、パンダのふるさととして有名です。
2. 京都市は京都(②)の(③)庁所在地です。
3. フランスは18(④)紀末に起きた革命によって(⑤)制から共和制に移行し、ルイ16(⑥)は、フランス最後の国(⑦)となった。
4. 九州は福岡(⑧)、佐賀(⑨)、長崎(⑩)、熊本(⑪)、大分(⑫)、宮崎(⑬)、鹿児島(⑭)という7つの(⑮)に分かれている。
5. 毎日、気象(⑯)から全国の天気予報が発表されます。
6. そのパーティーには、政(⑰)や経済(⑱)の大物が多数出席していた。
7. 郵便(⑲)は平成15年4月から日本(⑳)政公社の下に置かれている。
8. EUというのは、(㉑)州連合のことです。
9. このコピーは(㉒)くて読めません。もっと(㉓)くしてください。
10. 彼は(㉔)(㉕)中を回って、(㉖)しい人々のためにチャリティー・コンサートを開いている。
11. 私はまだ経験が(㉗)いので、人前で話すとき、(㉘)くなってしまう。

12. 日本の行政組織は、2004年現在、下図のようになっている。
 内閣のもとには、内閣官房、内閣法制局(29)、人事院、内閣府と、10の(30)が置かれている。それらは、総務(31)、法務(32)、外務(33)、財務(34)、文部科学(35)、厚生労働(36)、農林水産(37)、経済産業(38)、国土交通(39)、環境(40)である。そして、内閣府のもとには、宮内(41)、公正取引委員会、国家公安委員会、防衛(42)、金融(43)があり、警察(44)は国家公安委員会のもとに置かれている。

<日本の行政組織>



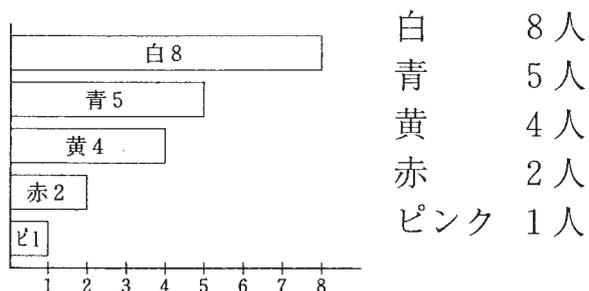
課題

I. 次のa.~g.の質問項目^{こうもく}について、まわりの友だちや日本人に日本語で質問し、その答えを下の表の2.~5.に記入してください。1.には、あなた自身の答えを記入してください。

	1.あなた	2.	3.	4.	5.
a. <small>しゅっしんち</small> 出身地 birthplace					
b. <small>しよくぎょう</small> 職業・仕事 occupation, job					
c. <small>せんもん</small> 専門 speciality					
d. <small>しゅみ</small> 趣味 hobbies					
e. 好きな色					
f. 好きな漢字					
g. 行きたい国					
h.					
i.					

※できるだけ多くの人に質問して、その結果を下のように集計^{しゅうけい}し、日本語で発表してみよう。h.とi.のところに質問も増やしてみてください。

例 「好きな色」を留学生20人に聞きました。



Ⅱ. 自分で、いろいろな漢字の仲間をさがす問題を10作ってください。
 友だちと問題を見せ合って、おたがいにやってみましょう。

例.
 晩 朝
 今
 夜
 a. 昼

1.

2.

3.

[時を表す漢字]

[]

[]

[]

4.

5.

6.

7.

[]

[]

[]

[]

8.

9.

10.

[]

[]

[]

- | | | | | | | | |
|------|----|----|----|----|----|----|----|
| a. 昼 | b. | c. | d. | e. | f. | g. | h. |
| i. | j. | k. | l. | m. | n. | o. | p. |
| q. | r. | s. | t. | u. | v. | w. | x. |

※答えは、別の紙に書いてください。

かたかなになった漢字

曾	世	須	之	散	己	介	久	幾	加	於	江	宇	伊	阿
ソ	セ	ス	シ	サ	コ	ケ	ク	キ	カ	オ	エ	ウ	イ	ア
保	部	不	比	八	乃	祢	奴	二	奈	止	天	川	千	多
ホ	ヘ	フ	ヒ	ハ	ノ	ネ	ヌ	ニ	ナ	ト	テ	ツ	チ	タ
乎	和	呂	礼	流	利	良	与	由	也	毛	女	牟	三	末
ラ	ワ	ロ	レ	ル	リ	ラ	ヨ	ユ	ヤ	モ	メ	ム	ミ	マ

ン



かたかなは、主に漢字の一部分をとって、簡単な形にしたものです。中国から伝えられた本や仏教の経典きょうてんを読むために作られました。

平安時代には、お坊さんぼくしやうや学者のような知識階級ちしきかいの男性が、漢字で書かれた文章ぶんしやうを読む時に、送りがなやふりがなとして使いました。

かたかなのもとになった漢字は、ひらがなのもとになった漢字と違ってある場合もあります。たとえば、かたかなの「ア」は「阿」という漢字から作られましたが、ひらがなの「あ」のもとになったのは、「安」という漢字だといわれています。

p.16の表と比べてみてください。